

2022年1月25日

司会 長谷川・杉浦

記録 フランサ

前回の本部役員会からの継続事案について

① 兄弟姉妹役員免除に関して

現在、本部役員全員・各委員会委員長は兄弟児のクラス役員が免除になっている。
24条が施行されてまだ二年目だが、このまま免除者が増えた場合、
将来的にクラス役員の選出が困難になるのではないか。来年度以降はどうするか。

【もくせい会規約】

第七章（23条）会長・副会長を務めた人は、該当する子ども以外の兄弟姉妹の役員については免除とする。また任期期間中の係活動も免除とする。

（24条）会長・副会長以外の本部役員および委員長をつとめた人は、該当する子ども以外の兄弟姉妹についての役員は免除とする。

●特に生徒数が少ない学年はクラス役員選出が困難。役を担うのが一巡では不足二巡してしまう。

●会長・副会長だけが免除で他は免除無しで良いのではないか。

●1年で役が変わってしまうと本部の担当業務を引き継ぎしていくことが難しい。
2年くりにするとうまく解決につながるのではないか。

●会長・副会長の免除は残しつつ、他役員や委員長は本部役員を2年担えば(※)免除など、制度を残すのが良いのではないか。

【※同じ委員会や同じ役職を2年続投した方が(2年目は)楽になる為、兄弟姉妹がいる場合の免除特典として選択できるようにしておく等】

●免除があることで立候補しやすくなっているのではないか。特に負担の大きい会長・副会長は敷居が高いと感じる人が多い。

●本部役員は兄弟姉妹免除があったから立候補した。実際活動をしてみたが今期担当した活動自体には魅力を感じなかった。免除を無しにしてしまった場合のメリットのようなものがないと、立候補したい気持ちにならないのではないか。

●免除がない時にも本部役員を経験していて、その他の委員会も経験しているが、今年本部役員をやってみて、活動自体も以前より楽になっていると思うので、免除の範囲を見直してもよいのではと思う。

●運動会などの行事は、学校の先生だけでは運営できないので、保護者が学校のため子どものためにそれをサポートしていかなければならないと思う。また、地域に支えられての学校生活でもあるので、直接子どもと関わる活動は少ないかもしれないが誰かがやらなくてはいけないと思う。本部役員は、特典のものではないのではと思う。

●一人っ子や既に兄弟が卒業している家庭は免除の対象にならないので、全ての家庭に平等な優遇措置ではないと思う。

●小さい子がいる時に免除のために無理して役員をやるよりも、上の子の分を免除にしてあげてその分1番下の子が手がかからなくなってきた時に本部なり委員長なりやってもらう方が、役員の仕事もやりやすいし保護者の負担も少ないのではないか。

⇒ 当件に関しては各自方向性について考え、後日書面にて決議を取る

② 会計について

※別紙参照

1) 来年度からの芸術鑑賞教室を隔年開催にする

2) 保存期限が5年のこまちがゆを毎年全学年分購入するのではなく、入学の時に6年以上保存できるものを購入して卒業時に配布する方法に変更する

3) 来年度の予算案と決算の仮報告

4) 積立金の名称を芸術鑑賞教室及び周年行事積立と名称を変更し積立の目的を明確化すること

⇒以上1)～4)に関しては多数決により承認

③ 立哨係・館地区のパトロールについて

今年度はパトロールを中止にしたが来年度は係として行うか。

来年度も立哨を係としてよいか？

立哨：

●立哨はこれまで朝をメインに館地区で行っていたが、今年度は幸町地区の旗当番を立哨係とし両地区で立哨を行った。幸町地区では、朝通学班が通るところに立っているが、館地区には登校班がない。幸町地区は、来年度も旗当番をなくし、立哨係として係登録者が朝の見守りを行ったほうがよい。

パトロール：

●やらないよりはやった方が良いが、夕方は都合がつかない人も多い。

●復活させるのであれば、自宅近くの危険個所をパトロールしてもらい、もくせい会からパトロールのルートを指定せずに係の人の負担が少なくなるように工夫したらどうか。

●これまで館地区だけだったが、幸町も入れてはどうかという意見がある。

●パトロールを係にするのはどうか？上限無しの係がたくさんあるので、そこから可能な範囲で調整は可能。

●パトロールをする時間帯を、夕焼けチャイムが鳴ってすぐよりも少し遅い時間のほうがいいのではないか

別紙の令和世四年度事業計画（案）については、パトロールのカッコを外したものを来年度の事業とすることが多数決により承認された。

⇒係募集に関しては校外の負担が増えないように本部で検討必要

④ 読み聞かせ係について

2年間活動中止しているが、今後係としての活動は無しとする。

運営委員会について

内会長より：

細かい話し合いができない部分があったが、会長副会長・顧問と相談のうえ決定していかなければならない事も出てくるが、一任していただき、承認をとらうと思うが良いか。

⇒多数決により承認

会計報告

<収入>

1/20	もくせい会会費	600円
------	---------	------

<支出>

11/25	バレー部照明 10月分	1,600円
	運動会トイレトーパー	437円
	HP 利用料	13,230円
12/17	コピー用紙	3,620円
	インクカートリッジ	2,156円
12/29	バレー部照明 11月分	1,200円

本部委員会

<活動報告>

12/1	学内研修会
12/7・8	本部役員ミーティング
1/21	新入生説明会

<今後の活動予定>

3/17

第4回本部役員会

会計

<活動報告>

- ・毎月初め： テトラパック集計表作成
- 12/16・1/20 予算案打ち合わせ・転入生もくせい会費対応

<今後の活動予定>

- 2月下旬 卒業記念品、新入生名札購入
- 4月中旬 餞別購入
- 4月頃 ベルマーク申請

★委員会報告★

学年代表委員会

<活動報告>

- 1/21 学用品リサイクル 譲渡
- 1/25 もくせい会室定期清掃及びインクカートリッジ仕分け作業
第2回学年代表委員会

<今後の活動予定>

- 2/24～3/2 学用品リサイクル 収集・譲渡
- 3月（日程未定） 学用品リサイクル 収集（6年生対象）
- 4月（日程未定）
 - ・クラス役員選出・係登録 手紙配布
 - ・クラス役員選出・係登録 集計・選出
 - ・新3年生通学帽の収集（新3年生懇談会時）
 - ・もくせい会室定期清掃及びインクカートリッジ 仕分け作業

選考委員会

<活動報告>

- 12/3 「令和4年度もくせい会 内会長・外会長・副会長および本部役員選出について」
さくら連絡網にて配信
「令和4年度もくせい会 内会長・外会長・副会長立候補・推薦のお願い」

	印刷・配布
12/13	「役員立候補届・役員候補者推薦用紙」の回収・集計
12/16	「R4年度の会長・副会長 立候補・推薦の結果報告」印刷・配布

<今後の活動予定>

来年度内会長・外会長が決まり次第、「来年度本部役員について」のお手紙 作成・配布

子どものための行事委員会

<活動報告>

毎週 1 回	整備作業
11/9	回収業者に連絡
11/12	本部の方よりご提案いただきホームページに活動内容等掲載
11/15	資源回収
12/18	資源回収のお手紙配布
1/18	回収業者に連絡
1/21	資源回収

<今後の活動予定>

- ・毎週 1 回整備作業。
- ・手紙の作成
- ・回収業者への連絡
- ・市への申請

広報委員会

<活動報告>

11 月第一週 運動会の日撮影した写真などをまとめ、もくせい会の活動をホームページにアップロード

<今後の活動予定>

- ・3 学期にホームページに掲載する内容の話し合い
- ・新年度に新着任の先生の個人写真撮影（広報誌掲載用）

校外委員会

<活動報告>

随時 朝の交通安全指導のアンケート用紙回収の実施

- 11/26 交通安全母の会理事会に出席
 12/2 冬の交通安全事故防止運動として朝の交通指導の実施
 12/6 交通安全母の会 街頭キャンペーンの実施（志木駅東口駅前広場）
 1/11 地域 DE 子ども見守り隊 あいさつ運動の実施
 1/20 新入生保護者説明会の準備
 （体育館に今年度の登校班名簿を地区ごとに貼り付けを実施）
 1/21 新入生保護者説明会の実施
 （来年度の登校班編成を実施）

<今後の活動予定>

4月中旬 春の交通安全事故防止運動

<館・幸町地区>

- ・朝の交通安全指導終了後、立哨セットを職員玄関前から撤収
- ・アンケート回収、集計
- ・転入、転出者の名簿作成および削除
- ・次年度に向けて引継ぎ資料作成

★係報告★

研修会係

<活動報告>

12/1 学内研修会

<今後の活動予定>

2/4 地域保健委員会

日程未定 全体研修会

運動会係

<活動報告>

11/10 アンケート用紙回収

11/19 担当の先生と反省会

<今後の活動予定>

特になし。

☆地域 DE 子ども見守り隊☆

<活動報告>

11/24 第4回事務局会議
1/11 朝の挨拶運動

<今後の活動予定>

1/27 第5回事務局会議 (zoom)
3/3 第6回事務局会議

☆もくせい会ホームページについて☆

<活動報告>

HPへの掲載

- 運動会活動報告 (11/3)
- 運動会当日の様子 (11/4)
- 「資源回収についてのお願い」子どものための行事委員会より (11/11)
- 学内研修会 (12/2)

教頭先生より

活動の意義について改めて考えさせられた。先生達だけ、学校だけでは行っていけないところを補ってきたのがもくせい会。もくせい会で活動して頂く方に対してのメリットは必要であり、やりがいのある活動にしていくことも必要。負担を減らすにはどうしたらよいか。いろんなところにメリットのある活動にしていければ良い。

コロナ感染について、本日付けでは当校での陽性者の報告は受けていないが、市内で感染者は出ており、この先当校でも陽性者は出てくると思われる。今後、学級閉鎖をしなければならぬ状況も出てくるかと思うが、インフルエンザによる学級閉鎖とは違い、濃厚接触者を特定する為、影響を調べる為の期間であると思ひ、過度に恐れないことが大切。

感染による学級閉鎖を防ぐ為にも、家族の体調不良が分かった時点、検査を受けるとなった時点で、児童は登校させない事を各家庭で徹底してほしい。

コロナ感染という危機(ピンチ)に面しているが、ピンチをチャンスに変えたい。コロナの影響により縮小した活動も、その内容や必要性を鑑みて縮小したままで良ければそれでよいと思う。

内会長より

もくせい会でもどの担当がどこで何をしているのかが分からないことが多かった為、今回のZOOMで皆さんの生の声が聞けて共感できたのは良かった。こういう声を聞くと自然と意見交換しやすい。今後も気持ちに共感ができる場があれば、よい形になっていくのではないかな。